

大分市子ども・子育て支援ニーズ調査 (就学前用) (案)

大分県統一設問 P. 1～23

大分市独自設問 P. 24～27

大分市子育て支援課

平成25年10月9日

〇〇市町子ども・子育て支援事業計画のための実態調査

いただいた回答は、『子ども・子育て支援事業計画』に反映します。

日頃より、市町政に関しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。この度、〇〇市町では、平成26年度に子ども・子育て支援法に基づく5年間を一期とする『〇〇市町子ども・子育て支援事業計画』をつくります。本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。今回の計画を立てるうえで非常に重要な資料となりますので、是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

なお、回答された調査内容は、本市町及び大分県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

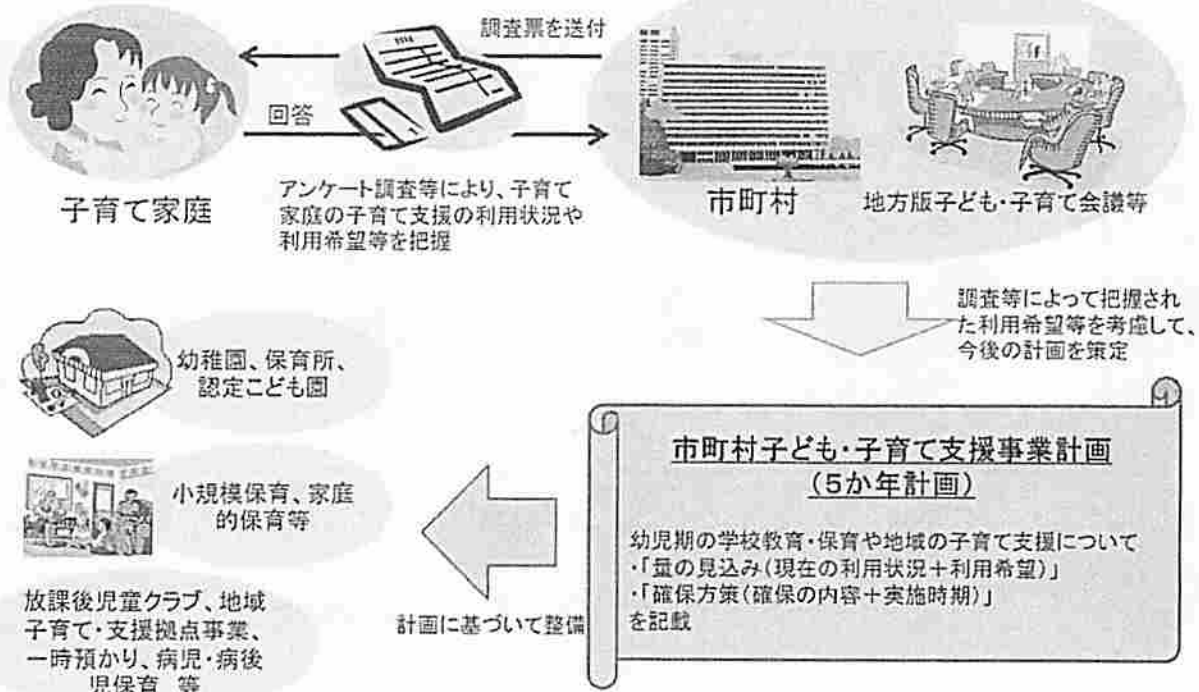
調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの主たる保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢の番号に〇をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。該当する回答がない場合は、一番近いと思われるものを選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものがありますので、利用料も考慮して回答してください。（P●●、P●●の利用料一覧を参照してください。）
6. 問27までは県統一調査内容ですので、本市町では実施していないサービスなどが含まれている質問内容の場合があったり、設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて〇月〇日（〇）までに投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
	電話〇〇-1111 FAX〇〇-1111

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



内閣府「子ども・子育て会議 (第5回) の資料」より

子ども・子育て支援法 (平成24年法律第65号) に基づく
 子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

●一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●社会全体の責任として子どもを育む環境を整備

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、乳児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●保護者を支援する環境を整備

父母その他の保護者には、子育て (教育) についての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育て (教育) についての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる・ある
2. いない・ない→問9へ進んでください

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（【例】ベビーシッター） | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。
当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業集中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業集中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 (口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、例えば08時~18時のように、必ず24時間制でお答えください。
 (口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におうかがいします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

問9で「5」(現在は就労していない)「6」(就労したことがない)に○をつけた方におうかがいします。

問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが □□ 歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが □□ 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

問9-4で「3」(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方におうかがいします。

問9-4-1 希望する就労形態の当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労



「男性の子育てへの参加日本一」をめざすシンボルマーク

大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。総務省「平成23年社会生活基本調査」の結果によると「6歳未満の子どもを持つ男性の家事・育児関連時間」が平成18年は36分(全国最下位)だったのが、平成23年には86分(全国7位)に躍進しました。

問10-3 現在、利用されている教育・保育の事業の実施場所についておうかがいします。
「1」「2」のいずれかに○をつけ、()内に場所を記入してください。

1. 居住している市町村内 (地区名)
↑ ■ページの問1の番号を記入してください
2. 他の市町村 (市町村名)
↑ 市町村名を記入してください

問10-4 平日常中の教育・保育の事業を利用されている理由についておうかがいします。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ()

問10-5 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。

あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号(ア～ケ)すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	□□ 日
	イ. 母親が休んだ	□□ 日
	「ア」「イ」と回答した方は、次ページの問10-5-1に進んでください。	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	□□ 日
	カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
	ケ. その他 ()	□□ 日
「ウ」から「ケ」と回答した方は、次ページの問10-5-4に進んでください。		
2. なかった		

問10-5で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方におうかがいします。

問10-5-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | | |
|----------------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | | | |

問10-5-1で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

問10-5-2 病児・病後児保育で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問10-5-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。

問10-5-3 その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ <input type="text"/> ） |

P■の問10-5で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方におうかがいします。

問10-5-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数について数字でご記入ください。

- | | | | |
|---------------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. できれば仕事を休んで見たかった（看たい） ⇒ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 休んで看ることは非常に難しかった（難しい） | | | |

問10-5-4で「2. 休んで看ることは非常に難しかった（難しい）」に○をつけた方におうかがいします。

問10-5-5 その理由は何ですか？

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ <input type="text"/> ） |

P■の問10で「2. 日中の定期的な教育・保育の事業を利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

問10-6 利用していない理由は何ですか。

理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

すべての方におうかがいします。

問11 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんへの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(事業内容はP■参照)

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内保育施設 | 8. その他認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 | 10. ファミリー・サポート・センター |
| 11. その他 () | 12. どの事業も利用するつもりはない(必要ない) |

問11-1 教育・保育の事業を利用したい場所についておうかがいします。「1」「2」のいずれかに○をつけ、()内に場所を記入してください。

1. 居住している市町村内 (地区名)

↑ P■ページの間1の番号を記入してください

2. 他の市町村 (市町村名)

↑ 市町村名を記入してください。

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についておうかがいします。

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています。

問12 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. その他本市町で実施している類似の事業（具体名：）

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問12で「1」「2」に○をつけた方におうかがいします。

問12-1 地域子育て支援拠点事業について、利用回数を増やしたいですか。

当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。

1. 利用回数を増やしたい

1週当たり さらに 回 もしくは 1ヶ月当たり さらに 回程度

2. 利用回数を増やしたいとは思わない（現状のままでよい）

問12で「3. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

問12-2 今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「1」「2」のいずれかに○をつけて、「1」を選んだ方は、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 今は利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. 今後も、利用したいとは思わない

問13 下記の事業で知っているも(A)や、これまでに利用したことがあるもの(B)、利用したことがある人はその感想(C)、現在の利用の有無にかかわらず今後、利用したいと思うもの(D)をお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用しやすい (満足している)	D 今後利用したい
①各保健センターでの母親 父親になるための母親 学級、両親学級など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
②各保健センターの情報・ 相談サービス	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
③各地域公民館での家庭 教育講座など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
④教育相談センター・教育 相談室	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭 等の開放	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑥地域子育て支援拠点	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑦児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑧ファミリーサポートセンター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑨子育ての総合相談窓口	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑩養育支援訪問事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑪市町村が発行している子 育て情報誌	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑫病児・病後児保育事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

問17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない	/			

問17で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

問17-1 問17の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ <input type="text"/> ）

問18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

選択肢	対処方法（直近の1年間）	日数
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった その場合の困難度はどの程度でしたか	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かってもらう事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった	/	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の
両立支援制度についておうかがいします。

問19 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。
(数字は一枠に一字)。
また、取得していない方はその理由の番号を記入してください。

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []
取得していない理由	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他()	

問19で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方におうかがいします。

問19-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問19-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。

問19-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問19-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)。

①母親				②父親					
実際	□	歳	□□	ヶ月	実際	□	歳	□□	ヶ月
希望	□	歳	□□	ヶ月	希望	□	歳	□□	ヶ月

問19-3で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。

問19-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある から	3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある から
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる ため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる ため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくな かったから	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくな かったから
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかつ たため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかつ たため
5. 子どもをみってくれる人がいなかったため	5. 子どもをみってくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

P ■ の問19-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におうかがいします。

問19-5 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についておうかがいします。**

宛名のお子さんが5歳未満の方は、■ ページの問23に進んでください。

問20 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、低学年時・高学年時それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず、例えば18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。原則、利用料はかかりません。

放課後、過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ、サッカー、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ [学童保育]	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は、「4」に○をつけてください。

問20で「6. 放課後児童クラブ」を利用したいと回答した方におうかがいします。

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように24時間制で口内にご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

問22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/>	時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

子育て満足度(子育てのしやすさ)についておうかがいします。

問23 子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられていると感じますか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問24 希望した時期や時間に保育サービス(P■参照)が利用できますか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. できる	2. できない
--------	---------

問25 あて名の子どものさんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問26 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。母子家庭・父子家庭の場合は、記入しなくて結構です。次の問27へ進んでください。

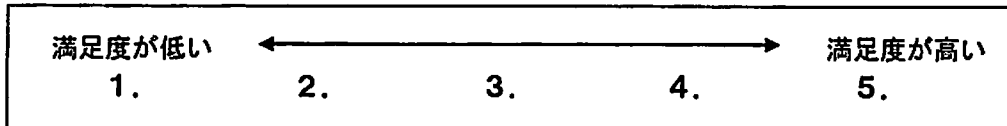
【母親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も手伝う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も手伝う 5. もっぱら父親が行う	1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も手伝う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も手伝う 5. もっぱら父親が行う

【父親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も手伝う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も手伝う 5. もっぱら父親が行う	1. もっぱら母親が行う 2. 主に母親が行うが、父親も手伝う 3. 母親も父親も同じように行う 4. 主に父親が行うが、母親も手伝う 5. もっぱら父親が行う

問27 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



問28 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

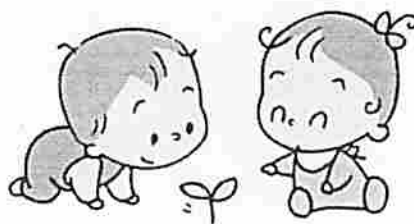
調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、ご投函ください。切手は不要です。

教育・保育サービス利用料一覧

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもあります。
回答する際には、利用料も考慮してご検討ください。

調査票 ページ	質問番号	サービス名	利用料
■ページ	問 10-5-1	病児・病後児保育	
■ページ	問 11	幼稚園	
		幼稚園の預かり保育	
		認可保育所	
		認定こども園	
		小規模な保育施設	
		家庭的保育	
		事業所内保育施設	
		その他認可外の保育施設	
		居宅訪問型保育	
		ファミリー・サポート・センター	
■ページ	問 12-1 問 12-2	地域子育て支援拠点事業	

■ ページ	問 14	幼稚園(土・日曜日・祝日)	
		保育園(土・日曜日・祝日)	
		認可外保育施設 (土・日曜日・祝日)	
■ ページ	問 15	幼稚園(長期休暇期間)	
■ ページ	問 16	一時預かり	
		幼稚園の預かり保育	
		ファミリー・サポート・センター	
		夜間養護事業	
		ベビーシッター	
■ ページ	問 20	放課後児童クラブ (平日)	
■ ページ	問 21 問 22	放課後児童クラブ (土・日曜日・祝日、長期休暇 期間)	



質問に出てくる「施設」「サービス」「用語」の説明です。

回答の参考にしてください。

子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
教育	幼児期の学校における教育だけでなく、家庭での教育を含めた広い意味での教育も含まれます。
幼稚園	学校教育法（第22条）に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。
認可保育所	児童福祉法（第39条）に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設のことです。保護者が仕事などのため家庭で児童をみられない場合に預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設として、都道府県の認定を受けた施設です。（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）。
認可外保育施設	保育所と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人（または保育施設）をいいます。
地域子育て支援拠点事業	子育ての専門機関である保育園などを地域に解放して地域で子育てをしていこうというのが「地域子育て支援拠点」です。育児相談や子育ての情報提供、子育てサークルへの支援などを行っています。
病児・病後児保育	病気が回復しつつある子どもを病院に併設した施設などで看護師等が預かります。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けができる人（提供会員）と、育児の手助けが必要な人（依頼会員）を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて育児の手助けができる提供会員を紹介するものです。
児童館	市町村が児童に健全な遊びを与えることを目的とした施設で、児童センターと呼ぶところもあります。
子育て支援相談室	子育てに関する悩みの相談に応じています。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）	保護者が病気等により、児童の養育が一時的に困難となった場合等に、児童福祉施設等において短期間児童を養育・保護します。
〇〇市町では、家庭的な保育（保育ママ）はございません。	

問(1) 幼児期における教育・保育に関して利用する施設を選択するに当たり、どのような観点を重視しますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 教育・保育内容が充実していること
2. 教員、保育士等の人員体制が整い、専門性が高いこと
3. 施設環境(設備、安全面等)が充実していること
4. 場所的に通いやすいこと(自宅からの距離、通勤・送迎の便の良さ等)
5. 利用料その他の費用がサービスの提供に見合っていること
6. 子育て相談や講演会など地域における子育て支援の機能が充実していること
7. 特別な教育的支援を必要とする幼児への対応が充実していること
8. 通園バスなど通園サービスが充実していること
9. きょうだいや友人が通っている、また通っていたこと
10. 給食(昼食・おやつ)があること
11. 延長保育の利用できること
12. 夜間・早朝利用ができること
13. 土曜・休日、長期休業期間中(夏休み等)に利用ができること
14. 施設の評判が高いこと
15. その他()

問(2) 宛名のお子さんを含めた小学校就学前のお子さんの子育てに関して、どのような情報提供や相談・支援を受けたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育施設等への入園・入所等(サービス内容、手続き、空き情報等)
2. 子育ての方法(コミュニケーション、食事、しつけ等)
3. 子どもの心身の健康や発達
4. 子どもの生活習慣や遊び方
5. 子育て中の保護者同士の仲間づくり
6. (妊娠期を含めた)母親の心身の健康
7. 妊娠期から育児期の父親による子育て
8. 地域の子育て支援サービスの情報・紹介
9. その他()

問(3) 楽しく子育てができていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

問(4) 子育てにかかる経済的負担が重いと感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらともいえない

問(5) 子育て支援サービスの情報を得やすいと感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

問(6) 子連れで外出しづらいと感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(7) 親子で集える場所(こどもルームや公園)に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(8)は、就労している方(母親・父親)におうかがいします。

問(8) 仕事と家庭生活の両立ができていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

① 母親 (父子家庭の場合は回答不要)	② 父親 (母子家庭の場合は回答不要)
1. 感じる 2. どちらかと言えば感じる 3. あまり感じない 4. 感じない	1. 感じる 2. どちらかと言えば感じる 3. あまり感じない 4. 感じない

すべての方におうかがいします。

問(9) 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の保健サービス(妊婦健診・相談体制など)は充実しており満足感が得られましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問(10) 妊娠・出産に関する情報を十分に得ることができましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問(11) 宛名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問(12)は、父子家庭の場合は、記入しなくて結構です。次の問(13)へ進んでください。

問(12) あて名のお子さんの母親にお聞きします。妊娠中にタバコを吸っていましたか。また飲酒をしていましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

タバコ	1. はい 3. 妊娠してからやめた	2. 本数を減らした 4. 以前から吸っていない
飲酒	1. はい(妊娠前と変わりなく) 3. 妊娠してからやめた	2. 飲酒量を減らした 4. 以前から飲酒していない

すべての方におうかがいします。

問(13) 読み聞かせを毎日又は時々行っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 毎日している	2. 時々している	3. していない
-----------	-----------	----------

問(14) 心肺蘇生法を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(15) 近年、子ども虐待が社会問題となってきているほか、子どもが犯罪に巻き込まれるケースも見受けられますが、こうした子どもの人権問題について関心がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 関心がある	2. 関心がない
----------	----------

問(16) 大分市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 公園などの屋外の施設を整備する
2. 地域の子育て家庭の集いの場として保育所や幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子で利用できるこどもルームなどの屋内の施設を充実する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育ての経済的支援を充実する
8. 保育所の待機児童を解消する
9. 子どもが病気のとときの保育サービス(病児病後児保育)を充実する
10. 幼稚園の保育サービス(早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など)を充実する
11. 学校教育を充実する
12. 児童育成クラブの環境やサービスを充実する
13. 小学生以上を対象に遊びを通じた活動を行う施設を充実する
14. 労働時間短縮、育児休業取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかける
15. 男性の働き方の見直し、育児参加等の啓発活動を促進する
16. 子育て講座など子育てについて学べる機会をつくる
17. 地域での防犯活動を促進する
18. その他()
19. 特にない